

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和6年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	70211
事業名	市営住宅設備更新費					
評価担当課	所属	都)市街地整備 住宅企画担当課			電話番号	011-211-2807
施策名	道路、交通施設、上下水道、公園、河川、廃棄物処理施設等のイン					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託			○ 補助・助成 ○ その他		

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	市内の多くの市営住宅は、建築後40年を超えるなど高経年の建物となっており、今後も建物を安全に使用していくためには、計画的な設備などの更新や修繕が必要となっている。しかし、市営住宅ごとに設備の更新時期などは異なるため、効率的、効果的な更新や修繕を行うためには、住棟ごとの設備の状況を的確に把握するとともに、市営住宅全体の設備の更新・修繕の計画を策定する必要がある。 また、一部の市営住宅では設備の不具合などがすでに発生していることもあり、これらへの迅速な対応もあわせて行うことが必要である。
	事業内容(何を実施し)	①長期維持保全計画の策定に係る事業 設備や耐用年数などを把握するための調査業務を実施し、建替更新や大規模改修のサイクルを踏まえた市営住宅の設備に関する長期維持保全計画を策定する。 【対象】642棟 【期間】令和5年度～令和8年度(保全計画策定は令和6年度～令和9年度) ②設備の改修事業 緊急度の高い設備改修は計画策定と同時に並行で着手する。計画策定後は計画に沿った改修を実施していく。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	市営住宅の設備の更新計画を立案し、計画を基に改修を実施すること及び緊急度の高い設備改修を適切に実施し、安全・安心な住環境の維持を図る。
	他都市の状況	市営住宅の計画的な保全に関わる方針は、川崎市、横浜市など多くの自治体で策定している。
	市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外

令和5年度決算額	296,693 千円	うち特定財源	136,000 千円	正規職員業務量	2.3 人工
令和6年度予算額	562,000 千円	うち特定財源	238,000 千円	正規職員業務量	2.3 人工
令和6年度決算額	479,758 千円	うち特定財源	172,000 千円	正規職員業務量	2.3 人工
令和7年度予算額	350,000 千円	うち特定財源	151,000 千円	正規職員業務量	3.3 人工

指標	アウトプット活動指標1	設備調査(累積:棟)		という活動、業務を行うことで				
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定	
		56	241	393	426	642	642	
	アウトカム成果指標1	対象住棟の設備状況を把握する(累積:%)		という状態にしたい、成果を挙げたい				
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定	
		8.7	37.5	61.2	66.4	100	100	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方		令和6年度は調査内容を見直し、予定よりも多く住棟を調査することができた。令和7年度は予定通り調査を実施できる見込みであり、令和7年度で642棟すべての住棟の調査が完了できる見込み。加えて、データの残っている住棟は委託することなく調査を行うことで、調査費用を削減できる見込み。					
	アウトプット活動指標2			という活動、業務を行うことで				
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定	
アウトカム成果指標2			という状態にしたい、成果を挙げたい					
	令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定		
指標2の評価、未達理由、今後の考え方								
今年度の見直し内容	調査業務は委託による調査としているが、設計書などのデータがある、築年数が新しい住棟などは職員により自前で調査を行うことで、費用の削減を行っている。							
来年度以降の方向性	当初予定より1年前倒して計画を策定できる見込み。							